



# 天王森通信

2026年 4. 5. 6月号 No.130 発行 天王森泉公園運営委員会

写真【公園の「見晴らしの丘」から見た春の景色 右側より、江戸彼岸桜、コブシ(2本)、その後ろに大木の山桜、左下ユキヤナギが開花。左側の河津桜の若葉】26.3.27

## 春を迎えて

運営委員会会長 角本 等

春と共に公園として、4月から新しい令和8年度が開始します。当公園は、横浜市より指定管理者として地域の住人がボランティアで運営しています。主な活動として、「里山の自然環境の維持、生物多様性の保全」、森の「高木の雑木林」から「中低木の明るい雑木林」に再生するための作業を行っています。

また、地域の多くの人々が訪れ、楽しんで頂く憩いの場所にしたいと考え、野草を中心にした「野の花苑」、風情ある美しい「竹林」、横浜でも貴重な「わさび田」、6月初旬に美しく飛び交う「ゲンジホタル」等環境を維持しながら、楽しく伝統的な文化を継承する多くのイベントを開催して、楽しく安全で快適に過ごせる公園として努めてまいります。ぜひ来園され、楽しい春のひと時をお過ごしください。

## 【野の花苑】 4～6月に見られる花

野の花苑には季節を通してたくさんの花々が咲きます。今回は、4～6月に見られる花をいくつかご紹介したいと思います。

4月上旬ユキザサが咲きます。白い花が雪、葉が笹に似ていることからユキザサといわれます。4月下旬になるとチョウジソウのきれいなブルーの花に初夏の到来を感じます。同じ頃、ピンクから紫色に花の色が変化するルリソウが愛らしい花を咲かせます。5月になると藤のような萩のような花ニワフジが赤紫の花を咲かせます。6月になるとイワガラミの白い花が涼しさを感じさせてくれます。同じ頃ホタルブクロも見られます。野の花苑にはホタルブクロとヤマホタルブクロの2種類があります。

次々と咲き変わる花々を愛でにいらしてください。 By 青い鳥



ユキザサ 2025.4.9 撮影 チョウジソウ 2025.4.23 撮影



ルリソウ 2025.4.28 撮影 ニワフジ 2025.5.15 撮影 イワガラミ 2025.6.2 撮影 ホタルブクロ 2025.6.5 撮影

天王森泉公園行事カレンダー詳細はホームページを参照ください。



「生き物調査観察会」  
4月7日(火) 自由参加  
5月6日(水)、6月2日(火)  
モニタリング調査  
毎月第1火曜日を予定



「竹の子まつり」  
4月19日(日) 自由参加  
竹の子・竹の子汁販売  
竹の子掘り(事前予約20組)



「竹林でお茶会」  
4月23日(木) 参加予約  
竹林の中で鶯の声を聞きながら二胡のコンサート



「五月まつり」  
5月5日(火祝日) 自由参加  
こいのぼり、五月人形、餅つきで子供の日を祝う



「大人の竹細工・竹灯り・足ふみ」  
5月10日(日) 参加予約  
間伐竹の再利用体験



「田植え体験」  
5月30日(土) 参加予約  
幼稚園生・小学生+家族の田植え体験



「ほたる観賞会」 自由見学  
6月初旬 日程未定。ホタルの発育状況調査により決定  
ゲンジホタル



「そば打ち体験」  
6月14日(日) 参加予約  
2・8手打ちそば体験  
初心者向けです

天王森泉公園のホームページ  
<https://www.tennoumori.net>

## くわくわ森の春

春のくわくわ森に足を踏み入ると、まず目に飛び込んでくるのは、新芽たちが織りなす複雑な緑のグラデーションです。萌葱色、鶺鴒色、若草色、柳色、若苗色——それぞれの命の息吹が、淡く透き通る春の光を受けて輝きます。その奥には、常緑樹の深い緑や落ち着いた木賊色が静かに構え、若々しい緑とのコントラストが、森全体に奥行きを与えます。



枝々の間には、桜の白や淡い紅色の花が差し色として現れ、色合いを豊かにします。そして春の半ばには木々の裾を彩る花々たちが、森に華やかさを添えます。くわくわ森を散歩すれば、この季節だけの色の饗宴を五感で味わうことができるでしょう。

保安全管理 山本



キンラン



イカリソウ

## 田んぼで米作りの体験をしませんか？

天王森くわくわ森の前の田んぼにて、米作りと一緒に汗を流しませんか？今年も、もち米と黒米（十畔にて黒豆も）をつくります。

なんとといっても、売りは、湧水の使用と完全無農薬！天王森の各種イベントで「餅つき」にも使用します。作業は、だいたい土曜午前中（予備日は日曜・祭日）メンバーは、皆しろうとでいつも試行錯誤。毎回発見続きでとても奥が深くて楽しいです。

苗づくり、荒起こし、代かきを経て、今年は5月30日（土）に田植えイベント（予定）

田植えや稲刈りは、地元幼稚園の園児・パパママたちも登場。一般募集もします（子供たちは、泥だらけになり、カエルや虫もいっぱいいて大はしゃぎ）。

さあ、農作したい方、身体を持って余している方、土に触れたい方、自然が好きの方、・・・老若男女どなたでも。可能な日時、可能な作業でお気軽に。まずは、体験に来て下さい（公園事務局へご連絡を）。では、田んぼでお待ちしています！ by 田んぼG 水越



田植え体験



稲刈り体験

## 竹林

4月花: さくら 5月花: ふじ 6月花: アジサイ

花の天王森癒しの竹林で空見上げて『春は竹の秋体感』旬な筍！オス・メス筍見分け出来るかな！  
4月19日竹の子祭り・竹の子掘り体験  
季節代表格の筍・竹の子＝



今日から明日・伸長にビックリ！是非、伸長ぶりをお確かめシャッターで記録！！  
by 大西

## そば同好会



季節の蕎麦 →春: さくら蕎麦 初夏: 抹茶蕎麦  
\*年2回のそば打ち体験から“そば街道マイロード”に向けて

\*体験者のボランティア入会お待ちしております。更に、同好会入会でそば粉産地ロードの手前蕎麦打など多彩な楽しみに取り組んでいます。{美味しいそば} 合言葉に

◆6月体験者募集予定にご期待ください。 by 大西

## 主な行事のご報告

■「百人一首の会」1月11日（日）この日は、小学生・中学生とその家族あわせて二十七名、横浜ケーブルテレビの方々も加わり、総勢二十九名。現代を離れ、歌の都へと心を運ぶ時間であったと思います。

■「節分豆まき」2月3日（火）

「鬼は外！福は内！」の元気な掛け声とともに豆がまかれると、参加（86人）された皆さまは楽しそうに豆を拾い集めていました。

■「つるし飾り展」

2月21日（土）～3月13日（金）出展して頂いた方々及び、多くのお客様にご覧頂き、心より感謝申し上げます。



## 天王森泉館利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎月第2・4火曜日（祝日は翌日）

年末・年始（12月29～1月3日）

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付